

VIII 文化財

1 令和2年度の施策の重点

文化財保護・保存・活用においては、先人の築いた歴史的文化遺産の後世への継承を図るため、国・県・市指定文化財についての保存状況の把握等に努めるなど、歴史を生かしたまちづくりの中核となるよう、環境の整備・充実に努める。向山古墳群は、第16号墳が平成28年3月18日付で追加指定され、現存する古墳14基全てが静岡県指定史跡となった。今後は未整備の16号墳を保護・保存するため維持管理業務を継続するとともに、国の史跡指定に向けて準備を進めていく。また、平成24年度から7ヵ年計画で行った史跡山中城跡再整備事業は、平成30年度に整備が完了し、今後は保存活用計画策定を進める。山中城跡は令和元年の台風19号で被災したため、国・県の補助を受けて3ヶ年の計画で復旧を行う。

平成25年11月にリニューアルオープンした郷土資料館の令和2年度事業は、企画展『浮世絵でたどる東海道五十三次と四つ辻のまち三島』『伊豆半島ジオサイト』『収蔵美術品』『三島の災害』富士・沼津・三島3市博物館共同企画展『採る・捕る・獲る』を開催し、講演会等の関連事業を実施する。そのほか、主に子どもをターゲットとした体験学習講座『郷土教室』を「郷土資料館ボランティアの会」と協働で年間22回開催する。

2 文化財保護

文化財は、祖先から引き継いできた大切な歴史的遺産である。開発の激しい現代にあって、行政の施策を通じて、保護保存を図り、さらにこれら文化財を活用していくことが必要である。現在三島市では、埋蔵文化財の発掘調査や整理調査を実施して記録保存に努めるほか、指定文化財の保護と現状の把握、向山古墳群や史跡山中城跡の保存と活用、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道の維持管理、各種文化財候補物件の調査、啓発活動等の実施に努めている。

令和元年度は、日常の維持管理業務として山中城跡では樹木刈り込み等、箱根旧街道・推定平安鎌倉古道では下草刈りを年2回実施した。箱根松並木では、病害虫から松を守り育成するため、薬剤注入・薬剤散布等によって保護するとともに、遊歩道の清掃等環境保全に努めた。埋蔵文化財では、開発事業等に

伴う事前の発掘調査により遺跡の記録保存を実施した。

(1) 文化財保護審議委員会

文化財の保存及び活用をはかるため、審議会を開催し、各種文化財に関する審議を実施した。

三島市文化財保護審議委員会委員名簿

任期 R1.12.1～R3.11.30

職名	氏名	専門分野
委員長	鈴木勝彦	歴史
副委員長	迫田信行	歴史
委員	太田新之介	建築
委員	佐藤孝子	美術・工芸・民俗
委員	魚尾孝久	国文学
委員	河内えり子	絵画
委員	廣瀬進	分子生物学・遺伝学
委員	増島淳	地質・自然
委員	袴田稔	歴史・考古
委員	近藤亘	歴史

(2) 箱根旧街道・推定平安鎌倉古道管理事業

ア 箱根松並木の保護保存

江戸時代の東海道を偲ぶ大切な文化財として、箱根松並木を含む箱根旧街道の7区間が平成16年10月に国指定史跡となった。

現存している箱根松並木を保護保存するための様々な保護策として、11月から3月にかけては、松毛虫防除のためのコモ巻き、4月には松毛虫駆除のための薬剤散布、2月には松に寄生するマツノザイセンチュウ防除の薬剤注入、及び赤ダニ駆除のための薬剤散布を実施した。

さらに、枯死した松や虫害等のため倒木の危険のある松の伐採を実施して、松並木全体の安全管理と健全な育成に努めている。

イ 箱根旧街道の管理

箱根旧街道は、江戸時代の大切な文化遺産であり、その保護保存を図るため、山中、笛原、市山の各地区に委託して、下草刈り業務を実施した。

また、山中新田願合寺地区石畳の景観維持のため、雨水とともに流入した土砂の搬出業務を実施した。

ウ 推定平安鎌倉古道の管理

旧東海道が整備される以前の街道で、平安時代から室町時代まで利用された古道であり、その保護保存を図るため、元山中地区に委託して、下刈

り業務を実施した。

(3) 史跡山中城跡維持管理事業

昭和 9 年 1 月、国指定史跡となった史跡山中城跡は、昭和 56 年、史跡公園として開園、以来、広く市民に親しまれている。令和元年度は、史跡環境を維持するため、外部委託による雑木雑草の除去や芝生の維持管理業務、樹木刈込み業務、本丸北堀の樹木伐採業務を実施した。また、維持管理費への寄附を募るガバメントクラウドファンディングを実施し、寄附者に返礼品の送付したほか、イベントを開催した。

(4) 教育施設災害復旧事業

令和元年 10 月 12 日の台風 19 号により、箱根旧街道や山中城跡が被災した。箱根旧街道については石畳に流入した土砂の撤去業務を行った。山中城跡は 8 地点で崩落等が発生し、遊歩道の復旧は速やかに行なったが、その他の箇所については、国や県の補助を受け 3 ケ年の計画で復旧を進める。

(5) 歴史的風致維持向上計画推進事業

「地域における固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史的価値の高い建造物及び周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な市街地の環境」を歴史的風致とし、三島市では、「三島大社例大祭とつけ祭り」、「三島市の特徴的な地域信仰」、「市街地のせせらぎ」、「坂の集落の営み」を歴史的風致と定め、これらの歴史的資源を積極的に活用した三島らしいまちづくりを推進していくため、「三島市歴史的風致維持向上計画」を策定し、平成 28 年 10 月 3 日に国の認定を受けた。令和元年度は、市内の郷土研究会が発行するリーフレットの印刷補助を行い、地域における文化財の認知向上を図った。

(6) 日本遺産魅力発信推進事業

「日本遺産」は、文化庁が平成 27 年度に創設した制度で、地域に点在する有形・無形の文化財をパッケージ化して日本の文化・伝統を語るストーリーを認定する仕組みで、歴史的魅力に溢れた文化財群を地域主体で総合的に整備・活用し、世界に戦略的に発信することにより、地域の活性化を図るものである。平成 28 年設立の箱根八里観光推進協議会（三島市、小田原市、箱根町、函南町）が主体となって平成 30 年 1 月に申請書類を提出し、平成 30 年 5 月に県

内初の日本遺産として認定された。今後も地域活性化計画に則って事業を推進するとともに、情報発信を行う。令和元年度は「箱根旧街道一里塚」リーフレットの改訂版を発行した。

(7) 史跡山中城跡保存活用計画策定事業

山中城跡の次世代への継承を目的に、保存管理の方法、現状変更などの許可に関する取扱基準、公有化・整備・公開・追加指定などに関する将来像、運営方法及び整備体制などを明文化し、併せて市内及び周辺地域の歴史文化遺産も含めた保存管理の方針、整備活用のあり方をまとめた保存活用計画を策定する。令和元年度は計画策定に必要な測量業務を実施し、地形図等のデータを収集した。

(8) 向山古墳群整備活用事業

平成 11 年 3 月 15 日に静岡県指定文化財（史跡）に指定された向山古墳群は、三島市に残る貴重な古墳群の一つである。前方後円墳 2 基、円墳 12 基が現存している。平成 28 年 3 月 18 日に 16 号墳が静岡県指定文化財（史跡）に追加指定されたことにより、現存する 14 基全てが静岡県の指定史跡になった。古墳時代前期から後期前半にかけて築造された古墳群としては、その基数、群の規模、墳丘の遺存状況からみて、県内屈指のものである。

平成 23・24 年度の向山古墳群公園整備事業により、18,233 m² の公園整備が終了し、平成 25 年 4 月 29 日に静岡県指定史跡向山古墳群公園として開園した。

令和元年度は、未整備の向山 16 号墳の保護保存を目的に下草刈り業務を実施したほか、国指定に向けて、古墳の規模と形を確定させるためのデータ収集を目的とした確認調査を実施した。

(9) 埋蔵文化財発掘調査及び調査報告書の発行

三島市では、埋蔵文化財が所在する周知の遺跡として、487 ヶ所を「三島市遺跡地図」に記載している。これらの遺跡は、我々の祖先の生活や文化を伝える大切な資料であるので、土木工事等の開発事業が行われる場合には、保護保存を大前提に発掘調査等を実施し、記録保存に努めている。発掘調査の内容は、「三島市埋蔵文化財発掘調査報告 補助事業版第 5 号」にまとめて刊行した。

令和元年度におけるこれら埋蔵文化財発掘調査の概要は、別表「令和元年度 確認・発掘調査事業一覧表」のとおりである。

(10) 文化財愛護・啓発事業

文化財防火デー

貴重な文化財を火災から守るため、三嶋大社、佐野美術館及び楽寿園において、令和2年1月末から2月上旬にかけて、消防署などの協力を得て放水や消火訓練等を行い、文化財愛護の意識高揚が図られた。

文化財啓発

文化財関係の概要をまとめた「文化財年報第31号」を刊行した。

また、既存のリーフレット2種を増刷し、史跡山中城跡に関するリーフレットを1種新たに作成した。

(11) 指定無形民俗文化財への助成

静岡県指定無形民俗文化財「三島囃子」を伝承する三島囃子保存会に対し、令和元年度、同会が技術継承のため実施している活動に係る事業費の一部を助成した。

(12) 国指定重要文化財への補助

国及び県支出金に伴う補助金で、三嶋大社所有の国指定重要建造物「三嶋大社本殿、幣殿及び拝殿」に設置した自動火災報知設備保守点検費用の一部を補助した。

(13) 教育委員会後援・共催の承諾

文化団体等が主催する催物や行事の趣旨に賛同し、4件の後援申請を承諾した。

(13) 国・県・市指定文化財、国登録有形文化財

三島市には数多くの文化財が残っている。国指定文化財は26件（実指定25件）あり、絵画2件、彫刻1件、工芸品11件、書跡3件、古文書1件、建造物1件、名勝1件、史跡3件、天然記念物2件となっている。重要美術品は1件である。また、建造物を対象として、9件が国登録有形文化財とされており、伝統的木造工法による建造物や三嶋大社周辺に建てられた商店、モダニズム風を基調として建てられ

た旧測候所庁舎などが登録されている。県指定文化財は12点あり、絵画2件、彫刻1件、工芸品3件、典籍2件、史跡1件、天然記念物1件、無形民俗文化財2件が指定を受けている。市指定文化財は48点あり、絵画10件、彫刻2件、工芸品3件、典籍6件、古文書1件、考古資料5件、歴史資料4件、建造物7件、史跡1件、天然記念物8件が指定を受けている。

指定文化財件数

(令和2年5月1日現在)

類型		国指定	県指定	市指定	国登録	合計
有形文化財	絵画	2	2	10	—	14
	彫刻	1	1	2	—	4
	工芸品	11	3	3	—	18
	書跡	3	—	—	—	3
	典籍	—	2	6	—	8
	古文書	1	—	1	—	2
	考古資料	—	—	5	—	5
	歴史資料	—	—	4	—	4
	建造物	1	—	7	9	16
	重要美術品	1	—	—	—	1
記念物	史跡	3	1	1	—	5
	名勝	1※	—	—	—	1
	天然記念物	2※	1	9	—	11
民俗	無形民俗	—	2	—	—	2
合計		26(25)※	12	48	9	94(92)

※名勝天然記念物には重複指定があり、実指定件数は25件である。

登録有形文化財一覧

No.	名称	構造及び形式	所在地	建築年代等	指定年月日
1	隆泉苑	木造平屋建、瓦葺	中田町1-43	昭和6年	H9.11.5
2	隆泉苑表門	木造四脚門袖屏付、瓦葺	中田町1-43	昭和6年	H9.12.12
3	懷古堂ムラカミ屋	木造2階建、鉄板葺	大社町18-5	大正15年	H12.10.18
4	三嶋暦師の館 (旧河合家住宅主屋)	木造平屋建、瓦葺	大宮町2-5-16	江戸末期	H18.10.18
5	梅御殿	木造2階建、銅板葺	一番町15-6	明治中期	H18.10.18
6	丸平商店店舗	木造2階建、瓦葺	中央町4-16	明治初期	H18.10.18
7	丸平商店土蔵	土蔵造及び石造2階建、瓦葺	中央町4-16	明治初期	H18.10.18
8	旧三島測候所庁舎	鉄筋コンクリート造2階建	東本町2-5-24	昭和5年	H19.5.15
9	旧小松宮別邸桜御殿	木造2階建、瓦葺	一番町2682-1	明治25年	R1.12.5

国・県・市指定文化財一覧表

令和2年5月1日 現在

区分	番号	種別	名称	員数	所有者 管理者	所在地	指定年月日
国 指 定	1	国宝工芸	梅蒔絵手箱	1具	三嶋大社	大宮町	S27.11.22
	2	国宝工芸	薙刀 銘備前国長船住人長光造	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19
	3	重文絵画	絹本著色日蓮上人像	1幅	妙法華寺	玉沢	T8.8.8
	4	重文絵画	絹本著色十界勸請大曼荼羅図(絵曼荼羅)	1幅	妙法華寺	玉沢	T9.4.15
	5	重文彫刻	木造大日如来坐像	1躯	佐野美術館	中田町	M32.8.1
	6	重文工芸	太刀 銘宗忠	1口	三嶋大社	大宮町	M45.2.8
	7	重文工芸	脇指 銘 表ニ相模国住秋義 伊豆三島大明神 裏ニ奉拝佐藤松千代貞成	1口	三嶋大社	大宮町	T9.4.15
	8	重文工芸	短刀 表ニ三島大明神他人不与之 裏ニ貞治三年藤原友行 ノ銘アリ	1口	三嶋大社	大宮町	M44.4.17
	9	重文工芸	太刀 銘長元	1口	佐野美術館	中田町	S27.3.29
	10	重文工芸	短刀 銘国光	1口	佐野美術館	中田町	S32.2.19
	11	重文工芸	刀 無銘正宗	1口	佐野美術館	中田町	S36.2.17
	12	重文工芸	刀 朱銘義弘(名物松井郷) 本阿(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S29.3.20
	13	重文工芸	刀 金象嵌銘備前国兼光(名物大兼光) 本阿弥(花押)	1口	佐野美術館	中田町	S34.6.27
	14	重文工芸	秋草文黒漆太刀 中身銘豊後国行平作	1口	佐野美術館	中田町	S28.11.14
	15	重文書跡	注法華經(開結共) 日蓮自注	10巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19
	16	重文書跡	撰時抄 日蓮筆	5巻	妙法華寺	玉沢	S27.7.19
	17	重文書跡	般若心經(源頼家筆)	1巻	三嶋大社	大宮町	H6.6.28
	18	重文古文書	三嶋大社矢田部家文書	592通	三嶋大社 矢田部正巳	大宮町	H6.6.28
	19	重文建造物	三嶋大社本殿、幣殿及び拝殿	1棟	三嶋大社	大宮町	H12.5.25
	20	史跡	山中城跡 (98, 183.00 m ²) (19, 673.91 m ² 追加指定)	1遺跡	三島市	山中新田	S9.1.22 S53.3.20
	21	史跡	伊豆国分寺塔跡	1遺跡	伊豆国分寺	泉町	S31.5.15
	22	史跡	箱根旧街道 (錦田一里塚) (箱根旧街道 追加指定)	1遺跡	三島市	箱根町 三島市 函南町	T11.3.8 H16.10.18
	23	天然記念物	三嶋大社のキンモクセイ	1本	三嶋大社	大宮町	S9.5.1
	24	天然記念物	楽寿園※		三島市	一番町	S29.3.20
	25	名勝					

※名勝天然記念物には重複指定があり、実指定件数は24件である。

区分	番号	種別	名称	員数	所有者 管理者	所在地	指定年月日
重要美術品※	1	重要美術品	脇指 銘相模国住人廣光 康安二年十月日	1口	佐野美術館	中田町	S12.12.24
※重要美術品とは、昭和8年4月1日に公布・施行された「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づき認定されたものである。しかし昭和25年5月30日「文化財保護法」が公布され、前法律は廃止となつたが、「文化財保護法」附則において、「認定されている物件については、同法は当分の間、なおその効力を有する」とされ、現在は、認定の取り消しとなるか、重要文化財の指定(格上げ指定)になるか、再調査の結果を待つ状態にある。							

区分	番号	種別	名称	員数	所管者	有者	所在地	指定年月日
県 指 定	1	絵画	紙本著色白隱自画像	1幅	龍澤寺	沢地	S45.6.2	
	2	絵画	楽寿館・楽寿の間絵画	210面	三島市	一番町	S55.11.28	
	3	彫刻	木造阿弥陀如来立像	1躯	—	—	H25.11.19	
	4	工芸	刀 銘荘司筑前大掾大慶藤直胤(花押) 天保二年仲秋イツ(刻印)	1口	三嶋大社	大宮町	S41.3.22	
	5	工芸	刀 銘繁慶	1口	佐野美術館	中田町	S41.2.7	
	6	工芸	三十六歌仙図刺繡額	12面	三嶋大社	大宮町	H27.3.13	
	7	典籍	聚分韻略	1冊	日本大学	文教町	S52.3.18	
	8	典籍	日本書記並びに具書	6巻 6軸	三嶋大社	大宮町	S55.11.28	
	9	史跡	向山古墳群	1遺跡	三島市	谷北田沢	H11.3.15	
	10	天然記念物	御嶽神社の親子モッコク	2本	御嶽神社	青木	S46.3.19	
	11	無形民俗	三嶋大社のお田打		三嶋大社のお田打奉仕者	大宮町	S47.3.24	
	12	無形民俗	三島囃子		三島囃子保存会	川原ヶ谷	H3.3.19	

区分	番号	種別	名称	員数	所管有理者者	所在地	指定年月日
市 指 定	1	絵画	小沼満英筆 三島宿風俗絵屏風	6曲 1双	三島信用金庫	芝本町	S41.2.7
	2	絵画	栗原忠二画「月島の月」	1点	郷土資料館	一番町	S55.10.8
	3	絵画	梅御殿装飾絵画	6点 10面	三島市	一番町	H3.3.4
	4	絵画	下田舜堂画「朝焼けの富士」	1点	三島市	北田町	H5.3.4
	5	絵画	下田舜堂画「小浜池」	1点	三島市	北田町	H5.3.4
	6	絵画	細井繁誠画「月と芋畠」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1
	7	絵画	杉本英一画「絵画教室」	1点	三島市	大宮町	H7.3.1
	8	絵画	芹沢晋吾画「農夫」	1点	三島市	大宮町	H19.1.10
	9	絵画	大沼貞夫画「日輪ボロブドゥール幻想」	1点	三島市	大宮町	H22.3.10
	10	絵画	大沼貞夫画「魔性と仏性 (ボロブドゥール考)A・B」	2点	三島市	一番町	H22.3.10
	11	彫刻	金剛力士像(阿形像、吽形像)	1対	妙法華寺	玉沢	S57.2.23
	12	彫刻	光安寺 鼻取り地蔵	1躯	光安寺	日の出町	S62.3.19
	13	工芸	龍澤寺隱寮内入江長八鍔細工		龍澤寺	沢地	S41.2.7
	14	工芸	織部どうろう	1基	樋口家	南本町	S41.2.7
	15	工芸	三四呂人形	36点	個人 郷土資料館	一番町	S58.10.7
	16	典籍	河合家所蔵 三嶋暦及び同版木並びに関係文書		河合家 閑守敏 (郷土資料館)	大宮町 一番	S41.2.7
	17	典籍	秋山家所蔵 秋山富南古文書 原本豆州志稿 他7	20冊 ・1枚	秋山家 郷土資料館	安久 一番町	S43.10.1
	18	典籍	樋口家所蔵 三島宿本陣関係史料	68冊	樋口家 (郷土資料館)	南本町 一番	S45.2.14
	19	典籍	世古文書	11冊附 書簡	世古明夫 郷土資料館	相模原市 一番	H14.3.1
	20	典籍	落合家文書「天正十八年『豆州君澤郡 中嶋郷御縄打水帳』外 地方文書」	436点	郷土資料館	一番町	H21.10.15
	21	典籍	接待茶屋関係文書	10点	郷土資料館	一番町	H23.3.9
	22	古文書	天正十八年 豊臣秀吉捷書	1点	郷土資料館	一番町	H25.3.6
	23	考古資料	市ヶ原磨寺塔心礎	1基	祐泉寺	大社町	S41.2.7
	24	考古資料	光安寺板碑	1基	光安寺	日の出町	H2.3.6
	25	考古資料	向山古墳出土遺物(鉄製品)	41点	三島市	大宮町	H3.3.4
	26	考古資料	吊手土器	1点	三島市	大宮町	H4.3.3
	27	考古資料	箱根田遺跡出土祭祀関係遺物	70点	三島市	大宮町	H15.5.8
	28	歴史資料	扁額「三島饗」	3点	郷土資料館 東小学校	一番町 東	H9.3.5
	29	歴史資料	「豆州伊豆佐野村」絵図	1点	個人 郷土資料館	佐野	H12.3.1
	30	歴史資料	花島家資料	136点	郷土資料館	一番町	H15.5.8
	31	歴史資料	接待茶屋関係調度品大茶釜外3点	4点	郷土資料館	一番町	H23.3.9
	32	建造物	三嶋大社 舞殿、神門及び それに属する彫刻	2棟	三嶋大社	大宮町	S41.2.7
	33	建造物	玉澤妙法華寺庫裡	1棟	妙法華寺	玉沢	S41.2.7
	34	建造物	樂寿園内楽寿館	1棟	三島市	一番町	S49.11.20
	35	建造物	玉澤妙法華寺中鐘樓	1棟	妙法華寺	玉沢	S54.12.1
	36	建造物	円明寺表門(伝樋口本陣表門)	1棟	円明寺	芝本町	S63.1.21
	37	建造物	経王山 妙法華寺 大書院・本堂 ・祖師堂・奥書院・中門・忠靈殿	6棟	妙法華寺	玉沢	H15.5.8
	38	建造物	禪叢寺鐘樓門	1棟	禪叢寺	玉川	H22.3.10
	39	史跡	千枚原遺跡	1遺跡	三島市	千枚原	S46.5.4
	40	天然記念物	愛染院跡の溶岩塚		三島市	一番町	S41.2.7
	41	天然記念物	神明宮神社社叢	境内	神明宮神社	御園	S60.11.11
	42	天然記念物	中のカシワ	1本	個人 郷土資料館	中	S60.11.11
	43	天然記念物	願成寺 クス	2本	願成寺	川原ヶ谷	S60.11.11
	44	天然記念物	耳石神社 イタジイ	1本	耳石神社	幸原町	S60.11.11
	45	天然記念物	三嶋大社社叢	境内	三嶋大社	大宮町	H3.3.4
	46	天然記念物	矢立の杉	1本	駒形・諏訪神社	山中新田	H4.3.3
	47	天然記念物	鏡池横臥溶岩樹型		三島市	一番町	H26.10.9
	48	天然記念物	白滝公園溶岩塚		三島市	一番町	R1.10.22

〈別表〉 令和元年度 確認・発掘調査事業一覧表

番号	事業名 事業主	所在地 遺跡名	調査期間	調査面積	調査方法	遺跡の時代	有無と種類
1	宅地造成工事 株式会社ゼロ企画	徳倉 反畠遺跡 第16地点	平成31年4月23日	8.00m ²	確認調査	縄文～近世	無
2	駐車場造成工事 個人事業主	長伏 志保田遺跡 第2地点	令和元年5月29日～30日	48.00m ²	確認調査	古墳	無
3	個人住宅建設工事 個人事業主	東本町 上才塚遺跡 第21地点	令和元年7月2日	8.00m ²	確認調査	奈良～近世	無
4	個人住宅建設工事 個人事業主	東本町 上才塚遺跡 第22地点	令和元年7月2日	4.00m ²	確認調査	奈良～近世	無
5	個人住宅建設工事 個人事業主	中 手乱遺跡 第9地点	令和元年7月18日	8.00m ²	確認調査	弥生～古墳	有
6	集合住宅建設工事 個人事業主	安久 堀込遺跡 第15地点	令和元年7月30日	8.00m ²	確認調査	古墳～中世	無
7	宅地造成工事 東発不動産有限会社	徳倉 徳倉D遺跡 第2地点	令和元年8月20日～24日	28.00m ²	確認調査	旧石器～縄文	無
8	集合住宅建設工事 大和ハウス工業株式会社	青木 青木B遺跡 第12地点	令和元年9月4日～5日	12.00m ²	確認調査	弥生～奈良・近世	有
9	宅地造成工事 株式会社フゲン	梅名 宮城遺跡 第5地点	令和元年10月1日	4.00m ²	確認調査	弥生～中世	無
10	個人住宅建設工事 個人事業主	安久 伊勢堰遺跡 第21地点	令和元年10月16日	4.00m ²	確認調査	古墳～近世	無
11	農業用倉庫建設工事 個人事業主	松本 松本遺跡 第4地点	令和元年10月23日	8.00m ²	確認調査	弥生～古墳	無
12	個人住宅建設工事 個人事業主	中島 栗林遺跡 第4地点	令和元年11月6日	4.00m ²	確認調査	弥生～中世	無
13	道路建設工事(94条) 三島市(土木課)	佐野 白陰林C遺跡 第2地点	令和元年11月19日～21日	20.00m ²	確認調査	縄文～弥生	無
14	個人住宅建設工事 個人事業主	天神原 天神原遺跡 第8地点	令和元年12月3日	4.00m ²	確認調査	縄文・古墳・古代	無
15	個人住宅建設工事 個人事業主	千枚原 千枚原A遺跡 第10地点	令和元年12月5日	4.00m ²	確認調査	縄文～古墳	無
16	個人住宅建設工事 個人事業主	中島 栗林遺跡 第5地点	令和元年12月11日～12日	12.00m ²	確認調査	弥生～中世	無
17	個人住宅建設工事 個人事業主	安久 安久奥屋敷遺跡 第4地点	令和元年12月25日	4.00m ²	確認調査	弥生, 古墳, 古代, 中世, 近世	無
18	個人住宅建設工事 個人事業主	多呂 多呂館跡 第1地点	令和2年1月10日	8.00m ²	確認調査	中世	無
19	個人住宅建設工事 個人事業主	長伏 長伏遺跡 第17地点	令和2年1月15日	4.00m ²	確認調査	弥生	無
20	宅地造成工事 株式会社プライムホーム	長伏 長伏遺跡 第18地点	令和2年1月29日	8.00m ²	確認調査	弥生	無
21	個人住宅建設工事 個人事業主	平田 拶子地遺跡 第4地点	令和2年2月12日	4.00m ²	確認調査	古墳～近世	無
22	駐車場建設工事 アオイトランスポーツ株式会社	谷田 初音ヶ原B遺跡 第20地点	令和2年2月14日～28日	40.00m ²	確認調査	旧石器～縄文	無
23	個人住宅建設工事 個人事業主	谷田 井上遺跡 第7地点	令和2年3月11日	4.00m ²	確認調査	古墳・古代	無
24	向山古墳群整備活用事業 三島市	谷田 向山古墳群 第21地点 (第16号墳前方部)	令和2年3月11日～31日	40.00m ²	確認調査	古墳	有
25	駐車場造成工事 個人事業主	梅名 鷺打場遺跡 第1地点	令和2年3月17日	40.00m ²	確認調査	古墳・古代・近世	無

〈別表〉 令和元年度 遺物整理調査事業一覧表

事業名 事業主	遺跡名	発掘調査の経過・整理作業の状況	作業期間	作業の成果
		主な遺構・遺物		
市内遺跡整理作業 三島市	確認調査	平成29年度 確認調査30地点 【遺構】土坑・溝・住居跡 【遺物】石器、土師器、須恵器、古代瓦	平成31年4月1日～ 令和元年3月31日	報告書の刊行

〈別表〉 令和元年度 資料貸出・写真使用許可一覧表

申請者	利用の目的と方法	資料名	許可年月日
沼津市教育委員会	沼津市文化財センターにおける常設展示「旧石器時代」のため	写真「箱根西麓ロームの堆積と土坑の断面」・写真「第IV文化層の土坑」	R1.5.8
イカロス出版株式会社	『廃城をゆく ベスト100城』への図版掲載	山中城縄張図(山中城全体図1/4000)	R1.5.30
吉川弘文館編集部	『新しい古代史へ2 文字文化のひろがり 東国・甲斐からよむ』への図版掲載	箱根田遺跡 人面墨書き土器の写真・墨書き部分イラスト	R1.5.31
静岡市立登呂博物館	静岡市立登呂博物館企画展「FIRE」での展示	観音洞B遺跡出土吊手土器	R1.6.14
朝日新聞出版	朝日新聞出版ニュースサイト「AERA dot.」の記事「世界に類をみない発見！3万年前に行われていた驚くべき狩猟法とは？」(筆者：森先一貴)に掲載のため。	初音ヶ原遺跡 第IV文化層の土坑写真	R1.7.9
浜松市博物館	浜松市博物館特別展「古代東海道駅伝展」での展示のため	箱根田遺跡出土墨書き土器2点	R1.7.31
三島市郷土資料館	三島市郷土資料館企画展「絵図・古文書で見る箱根八里」での展示のため	山中城三ノ丸第1地点出土遺物13点接待茶屋遺跡出土遺物14点箱根旧街道石疊石材1点	R1.8.30
静岡市立登呂博物館	静岡市立登呂博物館企画展「芹沢鉢介と考古(学)」	北山遺跡出土 注口土器 1点	R1.9.11
交野市教育委員会	12月1日(日)開催の交野市市民文化財講演会資料として	山中城出土大筒砲弾写真	R1.11.22
静岡県文化財課	『静岡県文化財保存活用大綱』に掲載のため	初音ヶ原遺跡の落とし穴(旧石器時代)断面写真	R2.1.17
しゃぎりフェスティバル実行委員会	静岡県文化プログラム地域密着プログラムの採択を受け、三島囃子(しゃぎり)の記録映像作成のため	三島囃子映像及び写真	R2.1.25
奈良文化財研究所都城発掘調査部史料研究室 木簡学会	会誌『木簡研究』の電子化およびインターネット公開のため	箱根田遺跡・伊勢堰遺跡出土木簡の図面・写真	R2.2.26

〈別表〉 令和元年度 取材、問い合わせ一覧表

取材申込者	取材、問い合わせの目的	内容	取材・回答年月日
個人 (年度中7名)	史跡山中城跡についての質問	史跡山中城跡	—
個人 (年度中1名)	日本遺産に関する質問	日本遺産について	—
個人 (年度中1名)	向山古墳群についての質問	向山古墳群について	—
個人 (年度中1名)	三島市内の建造物について	三島の歴史的建造物について	—
個人 (年度中3名)	市の文化財のリーフレットに関する質問 等	三島市の文化財について	—
メディア (年度中7回)	テレビ番組、雑誌、新聞記事	史跡山中城跡	—